

# 東京都個人タクシー協会

## 会報

乗って安心個人タクシー

平成24年  
4月号

### 改正事項

これまでの規程に下記の太字部分が追加されました。平成24年4月1日から実施されます。

#### ■ 定義

第2条 (略)

2. この規程で「事案」とは、センターの指導員が街頭で前項の規制に係る違反を現認し、是正指導を行なったもの**及び不適正な営業行為を是正するためにセンターで設置した監視カメラ等により不適正な営業行為が確認されたもの**をいう。

#### ■ 事案の種別

事案名	事案内容
入路指定無視	規制地区においてタクシー乗り場及びその周辺の秩序維持のために定めた入路等の指定を無視する行為
進入禁止無視	規制地区においてタクシー乗り場及びその周辺の秩序維持のために定めた進入禁止規制を無視する行為
待機禁止無視	規制地区においてタクシー乗り場及びその周辺の秩序維持のために定めた客待ち及び待機禁止規制を無視する行為
乗り場無視	規制地区においてタクシー乗り場周辺に客待ち及び待機する行為、並びに銀座乗禁地区において乗車禁止規制中に乗り場以外で客待ち又は待機する行為
回遊車両	規制地区において回遊を繰り返す行為
指導無視	規制地区において上記以外に指導員がタクシー乗り場及びその周辺の秩序維持のために行う指導を無視する行為
乗車行為の禁止無視	規制地区において乗車の禁止を無視する行為

#### ■ 規制地区

地区名	規制時間	規制内容
東京高速道路土橋入口付近	終日	乗車行為の禁止。東京高速道路土橋入口付近でタク特法の乗車禁止地区外及び当該道路内における乗車行為の禁止

#### 都内個人タクシー現況 (平成24年3月1日現在)

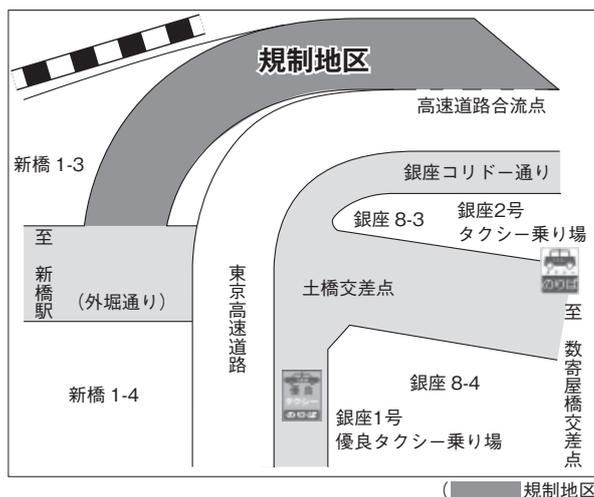
許可事業者数 16,211名 (前月比-70名)  
(特別区、武三15,739名 北多摩182名 南多摩290名)  
傘下事業者数 15,990名 (前月比-73名)  
(特別区、武三15,521名 北多摩182名 南多摩287名)

## タクシー乗り場等適正運営推進制度に「土橋入口監視カメラ」が追加される

(財)東京タクシーセンターは、東京高速道路土橋入口付近での不適正な営業行為の実態把握や是正をする観点から、監視カメラを設置し、12月中旬より運用が開始されていきました。

監視カメラの映像からは、土橋入口付近での入路内へ旅客を誘導し乗車させるなどの不適正営業が確認されています。この問題行為の該当となる事業

者・所属団体へ情報提供し、改善を求めておりますが、未だ不適正営業行為が確認されています。そのため、同所における不適正な営業を排除するため「タクシー乗り場等適正運営推進制度」が改正され、監視カメラ等により不適正な乗車行為が確認された場合は、「乗車行為の禁止無視」として取り扱われることとなりました。



第7回  
理事会の  
焦点

# 様々な対策にご協力を！

■議題 ① 特定事業計画実施状況の調査に関する件

② 適正営業ハンドブック第3版の作成に関する件

③ 事故防止対策に関する件

## 理事会に先立ち、木村会長から 次のようなお話がありました。

「関東運輸局との意見交換会は活発に行われましたが、常識を逸する千葉県

で起きた車検切れ問題、個人タクシー事業者の高齢化などに厳しい目が向けられました。車検に関しては各団体で車検時期を予告し、車検証コピーの団体への提出による確認を徹底してください。J.R横須賀線転落事故以来、東

個協と都営協は集会を開き、事故防止、健康管理の徹底を図っています。各団体で健診結果により再検査、精密検査の必要がある事業者の確実な実施を含

めた全員受診の徹底を図る必要があり、また、協会が開催する期限更新時



合木 新出 木村 会長  
たし 打ち 環の 一活 献の 会清 社同 会

また、協会が開催する期限更新時

の事業者研修会では、73歳以上の事業者には別メニューで、高齢者の事故防止や健康管理についての講習を追加し、高齢化に対応します。

飲酒運転の疑いのある事故が起きました。重大事故が起きたら夜間休日を問わず即時に東京運輸支局への連絡が求められています。

民主党タクシー議連の一般乗用旅客自動車運送事業法の要綱では、個人タクシーが法的に括られましたが、個人タクシー事業の譲渡は経過措置が盛り込まれたものの禁止が明示されています。

協会は今後も新免許の確保等様々な対策を講じます。事業者の皆さんも気を引き締めて真剣に取り組んでください。

また、社会貢献活動として協会としてもタクシー乗り場の清掃活動を毎月、有志が参加する形で実施します。ご協力をお願いいたします。

その後の審議では、3件の議題が原案通り可決承認されました。

## 山積する課題解決に向けて 行政との意見交換会を開催

3月2日(金)の午後2時から(社)全国個人タクシー協会関東支部にて、同支部主催による「平成23年度 行政との意見交換会」が開催されました。関東運輸局から秋田自動車交通部長をはじめ、局や各支局の担当者22名にご出席いただき、活発な意見交換が行われました。

### 挨拶

#### 前向きな検討の場にした

秋田未樹部長

意見交換会の場にお招きいただきありがとうございます。



3月に入りましたし、来年度はどのようにしていくかということを含めて考える時期です。お互い前を向いて何をするのか、どんなことをすべきだとかこの場を通じて検討させていただければと思います。本日はよろしくお願ひ申し上げます。



#### 関東支部からの主な意見・要望(要約)

1. 高齢者等の譲渡促進を容易にする
2. 残されたご家族を助けるために死亡後譲渡制度の復活
3. 資格要件を有している者に対して事前試験による合格証取得制度の創設
4. 個タク適正化対策に係る通報案件の条件を「1年以内に2回」から「2年以内に2回」に強化
5. 違反点数の累積点数が一定以上となった場合の許可取消基準の強化
6. 期限更新申請の審査における審査期間の6ヵ月前倒しによる宣誓書に基づく報告の廃止
7. 協会未加入者も期限更新時に講習を受けさせる
8. 遠距離割引を含んだ運賃の認可申請に係る「個別審査」からの除外と自動認可扱い
9. 観光ガイドタクシーの統一した資格制度の創設

# 個人タクシー事業者の健康管理状況等調査報告書

(平成23年1月1日～平成23年12月31日) 社団法人 東京都個人タクシー協会

## 1. 健康診断受診状況

○個人タクシー事業者数 16,138名

健康診断受診事業者数		平成23年	平成22年
(1) 団体主催の健康診断受診者数	13,007名	80.6%	81.9%
(2) 上記以外の健康診断受診者数	1,698名	10.5%	10.5%
計	14,705名	91.1%	92.4%
不受診事業者数	1,433名	8.9%	7.6%

◆受診率は前年より1.3ポイント減

延べ受診事業者数	17,806名	平成23年	平成22年
このうち再診・再検査等が必要となった事業者数	4,466名	25.1%	24.1%
このうち再診・再検査を受けた事業者数	1,753名	39.3%	44.9%

◆再診再検査になる割合は前年より1.0ポイント増。実際に再診再検査を受診した事業者は5.6ポイント減

○健康診断を受診している事業者の平均受診回数

平成23年 平成22年

(延べ受診事業者数÷受診事業者数) 1.21回 1.22回

○健康診断不受診事業者の年齢構成

年齢	全事業者数	不受診者数	内代務中・休止中	不受診率
65歳以上	6,337名	123名	14名	1.9%
60～64歳	4,604名	451名	12名	9.8%
55～59歳	2,189名	310名	2名	14.2%
50～54歳	1,223名	205名	2名	16.8%
45～49歳	991名	177名		17.9%
40～44歳	632名	132名	1名	20.9%
39歳以下	162名	35名		21.6%
合計	16,138名	1,433名	31名	

◆若年層の不受診率が高い

## 2. 平成23年12月31日現在の傷病状況

事業者傷病系統	事業を休止中(1カ月以上)	代務者雇用中	合計
脳神経系	17名	10名	27名
眼・耳・鼻・咽喉	2名	5名	7名
呼吸器系	6名	8名	14名
循環器系	7名	17名	24名
消火器系	23名	18名	41名
骨・関節	17名	11名	28名
その他	14名	4名	18名
計	86名	73名	159名

◆昨年同期の合計は166名で本年はマイナス7名

## 3. 健康管理についての設問

(1) 貴団体の研修会や講習会で健康に関する項目を取り入れていると思いますが、その状況をお教えください。

- 年1回以上は取り入れている ……60団体 (75.0%)
- ほとんどない ……11団体 (13.8%)
- 数年に1回程度である ……9団体 (11.3%)

○また、そのときの講師等については、

- 団体長又は共済(厚生)担当役員が担当し、話をしている ……56団体 (78.9%)
- 提携している病院等の医師にお願いし、話をしてもらっている ……14団体 (19.7%)
- 印刷物等を配布 ……1団体 (1.4%)

(2) 厳しい経営環境が続いていることから、無理な営業により過労に陥ってしまい、大きな事故につながる事が懸念されます。休養や休暇の取り方(疲労回復)について、工夫されていることがあれば教えてください。

- 適度な運動を心がける ……10団体
- 十分な休養をとる ……6団体
- 十分な睡眠時間をとる ……6団体
- 日常生活のリズムを崩さない ……2団体
- ストレスを溜めない ……2団体
- アルコールを控える ……2団体
- 機関誌等で啓蒙する ……2団体
- 事務所に血圧計を設置して活用してもらう ……1団体
- 無理をしない ……1団体
- 常に前向きな考え方を持つ ……1団体

氏名	所属団体	享年	病名
市原靖識	(東個協・荒川)	76歳	低酸素血症
池田正成	(東個協・江戸川第二)	69歳	心不全
水口修二	(東個協・葛飾第二)	49歳	心不全
古川好光	(東個協・世田谷第二)	62歳	喉頭癌
清田弘俊	(東個協・練馬)	55歳	心不全
稲垣暁一	(東個協・目黒第一)	68歳	肺癌
長沢芳松	(東個協・目黒第二)	67歳	心不全
小柴昭男	(東個協・墨田)	79歳	肺炎
山岸利次	(東個協・新東京)	64歳	心不全
武藤日出夫	(東個協・墨田)	78歳	敗血症
鈴木勝利	(東個協・野方)	64歳	胆管癌
佐藤博重	(都営協・千住)	73歳	心筋梗塞
徳竹代至馨	(都営協・小岩)	71歳	肺癌
田中義雄	(都営協・事業団)	69歳	心不全
山下尚道	(都営協・事業団)	64歳	大腸癌
清水優一	(多摩個・東日本協組)	58歳	脳梗塞

計報 \*2月

ご冥福をお祈り申し上げます

■不適正営業集計表 (街頭営業適正化指導規程) (件)

Table with 5 columns: 発生日, 警告事案, 講習事案, 処分事案, 合計. Row 1: 平成24年1月, 12, -, 2, 14.

■処分事案対処報告書 (街頭営業適正化指導規程) 平成24年2月報告分

Table with 8 columns: 会員, 団体名, 氏名, 発生日, 対象行為, 発生場所, 加重, 処分内容. Multiple rows listing various incidents and penalties.

※処分事案は東個協・都営協に処分を要請し、平成24年2月中に処分内容の報告があったもの

※加重とは、処分事案としての処理が2回目以降となった場合です

東日本大震災関係功労者関東運輸局表彰

3月12日(月)午後2時より、「東日本大震災関係功労者関東運輸局長感謝状贈呈式」が行われました。東日本大震災における支援活動に対し感謝状の贈呈があり、都営協事業団支部の遠藤進一さんが受賞されました。遠藤さんは、被災地へ救護に向かう兵庫医科大学病院救護医療チームのドクターカーに運転者として同行。昨年の3月15日から6日間、被災地を回りました。



「震災の恐怖心よりも依頼があったからには、早く医師たちを被災地に届けたい。その一心でハンドルの握りました。今後も事業者の皆さんと支援活動に協力していきたい」と遠藤さんは受賞の喜びを語りました。

地理モニター報告⑫

名称変更

Table with 4 columns: 旧名称, 新名称, 所在地, 変更日. Row 1: (株)毎日コミュニケーションズ, (株)マイナビ, 千代田区一ツ橋1-1-1, 平成23年10月.

道路・橋等

Table with 3 columns: 名称, 概要, 変更日. Row 1: 東京都計画道路補助第26号線(要町通り~川越街道), 東京都計画道路補助第26号線の要町通りから川越街道までの約1.4キロメートル区間で道路拡幅整備を進められ、このたび車道部が完成した。これにより、板橋第十小学校前から川越街道までの約430メートル区間の一方通行が解消し、要町通りと川越街道を結ぶ道路ネットワークが強化され、周辺道路の渋滞緩和や、災害時における延焼遮断帯としての機能が確保されるなど、地域の安全性や防災性の向上が期待される。2011地図 P106-F-2~P107-G-2, 平成23年6月.

事務所の壁には、76名の支部員全員の写真と名前が掲げられています



東日本大震災復興等のカンパを募るために置かれるようになった募金箱



いつも元気な堀場さん(左)と中野さん(右)のコンビ



左から高岡理事、鶴岡理事、小管支部長、新井副支部長。支部は道路に面した角地にあり、昨年暮れに新装したテナントの文字が目を引きます

東京ぐるり

支部紹介 ● 第42回 ●

東京都個人タクシー協同組合 台東支部 (所在地:台東区今戸)

接客業としての自覚と責任を先輩から後輩に伝えていきます

設立から50年を超える台東支部には、76名の事業者が加盟しています。8000箇所にも及ぶ地理の勉強会を支部独自に開いて個人タクシーを目指す若手を育成し、新たな事業者として迎え入れて会員数を大きく伸ばした時期がありました。

また、先輩が後輩の面倒をよく見る。気さくに相談し合える風土の台東支部。個人タクシー事業主として、公共交通に携わる者としての基本を、役員を中心に様々な機会に確認し実践する雰囲気を受け継がれ、支部の伝統になっています。この仕事に一人一歩の情熱を注ぐ小管支部長は「事業者が、接客業としての自覚と責任を持ち続けることが、個人タクシーの存続には何より大事」と強く語っていました。

なんでもトピックス

地域のおすすめスポットやクラブ活動、名物ドライバーなどなんでもご紹介

春を告げる今戸神社の河津桜

台東支部の目の前は、縁結びで有名な今戸神社。人力車で訪れるカップルやバスで乗り付ける海外からの観光客でにぎわっています。今年は寒さのせいで河津桜はまだ五分咲きでした

